富山大学薬学部長候補者推薦細則

平成 18 年 1 月 19 日制定
平成 18 年 4 月 1 日改正
平成 27 年 4 月 15 日改正
平成 30 年 2 月 21 日改正
令和元年 11 月 20 日改正
令和 5 年 3 月 29 日改正

(趣旨)

第 1 条 この細則は、富山大学学部長選考規則第 5 条の規定に基づき、薬学部長候補者（以下「学部長候補者」という。）の推薦について必要な事項を定める。

(推薦の方法)

第 2 条 学部長候補者の推薦は、薬学部に専任配置される教授（業務研究組織に主担当配置されている者を除く。）（以下「学部長候補資格者」という。）のうちから、薬学部教授会（以下「教授会」という。）が行う。

(学部長候補適任者の推薦)

第 3 条 教授会は、学部長候補者として適任である者（以下「学部長候補適任者」という。）の推薦（自薦，他薦は問わない。）を求める。

2 推薦資格者は、富山大学薬学部教授会内規（以下「教授会内規」という。）第 2 条の教授会の構成員とする。

3 推薦資格者は、学部長候補資格者のうちから学部長候補適任者を教授会に推薦することができる。

4 前項の規定に基づき、学部長候補適任者に推薦された者にやむを得ない事情がある場合は、教授会に辞退を申し出ることができる。

5 前 2 項の規定に基づき、教授会は、学部長候補適任者に推薦された者から、学部長候補適任者を 2 人以上選出する。

6 推薦による学部長候補適任者が 2 人に満たないときは、教授会は、被推薦者を除く学部長候補資格者全員を対象として、教授会構成員による推薦投票を行い、得票上位の順に学部長候補適任者に加えることとし、学部長候補適任者が 2 人以上になるまで繰り返し行う。

(選挙)

第 4 条 教授会は、学部長候補者を推薦するための選挙（以下「選挙」という。）を行う。

2 選挙資格者は、教授会内規第 2 条の教授会の構成員とする。ただし、選挙の投票日に休職中の者は除く。

- 3 選挙は学部長候補適任者について記号式無記名投票を行い、有効投票の上位得票者2人を学部長候補者とする。
- 4 前項に規定する投票の結果、上位得票者の末位に得票数が同じ者があり、上位得票者が3人になったときは、3人を学部長候補者とする。
- 5 第3項に規定する投票の結果、投票総数が選挙資格者の3分の2に達しないときは、再投票を行う。

(不在者投票)

第5条 第4条に規定する選挙において、やむを得ない事由により選挙の当日に投票できないものは、不在者投票を行うことができる。

- 2 不在者投票は、学部長に申し出、杉谷地区事務部総務課において行うものとする。

(その他)

第6条 この細則の実施に関し不測の事態が生じたときは、教授会の決するところによる。

第7条 学部長候補者の推薦に関し必要な事項は、別に定める。

附 則

- 1 この規程は、平成18年1月19日から施行する。
- 2 平成17年10月1日に在職する富山大学薬学部長は、この規程に基づき選出されたものとみなす。この場合において、当該学部長の任期の終期は平成19年9月30日までとする。

附 則

- 1 この規則は、平成18年4月1日から施行する。
- 2 平成18年3月31日に在職する富山大学薬学部長は、この規則に基づき選出されたものとみなす。この場合において、当該学部長の任期の終期は平成19年9月30日までとする。

附 則

この規則は、平成27年4月15日から施行し、平成27年4月1日から適用する。

附 則

この内規は、平成30年4月1日から施行する。

附 則

この細則は、令和元年11月20日から施行する。

附 則

この細則は、令和5年4月1日から施行する。